

令和8年度（2026年度） 春季入学（秋季募集）

熊本県立大学大学院 環境共生学研究科

博士前期課程

一般選抜（国際協力枠）入学試験問題 専門科目

注意事項

- ・試験開始及び終了は、監督者の時計が基準です。監督者の指示に従ってください。
- ・試験開始後は40分を経過しなければ退室できません。また、試験終了10分前から退室できません。
- ・試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いて中を見てはいけません。
- ・解答用紙への受験番号などの記入は試験開始の合図があってから始めてください。
- ・問題用紙は、この用紙を含め3枚あり、事前に選択した2科目の分です。
- ・解答用紙は1科目につき3枚あります。3枚とも、専門科目番号、専門科目名、受験番号、氏名を記入してください。
ただし、以下の科目については解答用紙を指定していますので、指定した解答用紙に、受験番号、氏名を記入して解答してください。
14 建築計画学・・・・・・解答用紙6枚
- ・解答スペースが不足する場合は、裏に続けて書いてください。
- ・問題冊子、下書き用紙は持ち帰ってください。
- ・答案回収時に解答用紙を提出しない場合、本科目は採点されません。

問.

近代以降に提唱されたさまざまな建築論や建築的概念は、現代の建築論の基礎をなすものであり、現在そしてこれからの建築を考える上で、非常に重要であるといえる。そこで、以下のⅠ、Ⅱの問題に答えなさい。

Ⅰ. 「サステナブル建築」について、以下の用語をすべて用いて説明しなさい。

- (1) 持続可能な
- (2) 設計、施工、運用
- (3) 気候変動
- (4) 温室効果ガス(CO₂)
- (5) サステナブル建築のデメリット

Ⅱ. 「批判的地域主義」について、以下の用語をすべて用いて説明しなさい。

- (1) 地域主義
- (2) 地域のアイデンティティ
- (3) ヴァナキュラー建築
- (4) アレクサンダー・ツォニスとリアンヌ・ルフェーヴル
- (5) ケネス・フランプトン

問1. 以下の用語から3つを選び、それらの概要をそれぞれ説明しなさい。

- (1) 里山
- (2) 限界集落
- (3) 関係人口
- (4) 都市農村交流
- (5) エコツーリズム
- (6) 6次産業
- (7) スマート農業
- (8) 多面的機能
- (9) 農村 RMO

問2. 近年、外国人労働者やその家族、技能実習生、留学生、移住者など、わが国の農山村地域においても外国人居住者が増加しており、多文化共生の必要性が高まっている。このような現状を踏まえ、過疎高齢化が進む農山村地域において、外国人居住者の受け入れや共生のあり方を含め、地域の持続可能性をどのように確保していくべきか、あなたの考えを述べなさい。

問3. 熊本地震、令和2年7月豪雨、能登半島地震など、近年の大規模災害では農山村地域において深刻な被害が生じている。このような災害から農山村地域が復興する上で、どのようなことを考慮することが重要であるか。ハード面、ソフト面それぞれについて、あなたの考えを述べなさい。

問1. 次の文章を読んで以下の問いに答えなさい。

日本では介護はもともと「家庭で面倒をみる」という意識が強く、老いた親の世話を子や子の配偶者など、家族が介護することが一昔前までは一般的だった。しかし、高齢者の数が年々増加し、若年層の減少から、「プロの手を借りる」という考え方へ少しずつシフトしていき、2000年4月に「高齢者を社会全体で支える」という理念をもって、介護保険制度が誕生した。

(1) 介護保険制度について、旧制度との違いにふれつつ、300字程度で具体的に説明しなさい。

(2) 介護保険制度導入後に新設された特別養護老人ホームには、それまでの施設計画とは大きく異なる特徴があり、入所者にはどのような生活環境が提供され、どのような生活を送ることが理想とされたか。300字程度で具体的に説明しなさい。

問2. 2006年12月に施行された、バリアフリー新法（正式名称：高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律）の概要について、300字程度で説明しなさい。

問3. 学校の運営方式は、大きく分けて「特別教室型」、「教科教室型」、「総合教室型」の3つに分類できる。それぞれの特徴をあわせて300字程度で説明しなさい。

問4. 1924年に設立された日本の旧内務省の外郭団体である「同潤会（どうじゅんかい）」が行った住宅供給の概要について、300字程度で説明しなさい。

問5. オフィスビルはコア（階段、エレベーター、廊下、トイレ、給湯室などの共用サービス機能）の配置形態によって様々なコアタイプに分類される。このうち、ダブルコアの特徴について、300字程度で説明しなさい。